

【特色ある学校づくり・環境教育】

自分の思いを表現でき、たくましく生きる児童の育成

守谷市立守谷小学校 滝 しずか

1 はじめに

本校では、学校教育目標である「進んで学び、心豊かで、たくましい児童の育成」のもと、児童の実態を踏まえ「自分の思いを表現でき、たくましく生きる児童の育成」という研修テーマを設定した。

今年度は、道徳教育を中心に全教科・領域での研究を行うこととした。

2 実践

(1) 児童の表現力、規範意識を育てるための授業の工夫

① 授業研究の実施（年間5回）

回	学年	教科・領域	単元名・題材名・主題名
1	3年	学活	自分もいい、みんなもいいクラスってどんなクラス ～あたたかい言葉かけ～
	5年	道徳	相手の立場に立って【資料】父の言葉
2	特別支援	自立活動	いろいろな気持ち
	3年	道徳	励ましあう友達 【資料】いいち、にいつ、いいち、にいつ
	4年	道徳	明るい心で 【資料】百点を十回とれば
3	2年	道徳	うそと正直 【資料】さるへいと立てふだ
4	6年	理科	水よう液の性質
5	1年	生活	めざせ、むかしのあそび名人
	4年	道徳	本当の友達って？ 【資料】大きな絵はがき

② ワークショップ型研究協議

授業参観時に各自付箋紙をもち、授業者の指導内容・方法及び子どもの様子について、教材や備品等の整備・活用及び指導体制についての充実度や必要性気づいたことなどをメモしておく。授業研究日の放課後、参観時にメモをしておいたことをもとに、少人数のグループに分かれ、研修テーマをもとに話し合いを行う。効果的であったこと、改善点などを全職員で確認し日々の授業に生かせるようにする。

(2) 各教科と道徳の時間と特別活動、人権教育などの関連を図り、全教育活動の中での実践化を図るための工夫

① 道徳と学級活動、学級行事、児童会活動との関連を図った指導を行う

ア 集会活動

たてわり集会（年間3回）、なかよし集会（いじめをなくそう・守小憲法の制定）

いじめ標語の募集、ありがとう集会、委員会紹介集会

イ 委員会活動

あいさつ運動の実施、クラスごとのあいさつの歌作成、小中合同あいさつ運動

ウ いじめ標語の募集（保護者にも呼びかける）

3 成果と今後の課題

(1) 成果

- ・計画的に授業研究を行うことにより、全職員が、積極的に意見を交換し合い、目指す児童に迫るための授業の工夫について共通理解することができた。
- ・特別活動を中心に、実践化を図ることによって、全学年が温かい人間関係を築き教育活動を行える環境を作っていくことができた。

(2) 課題

- ・アンケートの結果をみると、自分の考えを進んで伝えるようにしている児童は、まだ多数というわけではないので、表現の場の設定、手だて等研究していく必要がある。